

<b>プレチラクロール・ベンゾフェナップ水和剤 ユニハーブフロアブル</b>	<b>取扱メーカー：</b> 北興  <b>原体メーカー：</b> シンジェンタ，OAT
<b>成分：</b> プレチラクロール〔酸アミド系 PRTR・1種〕………5.0% ベンゾフェナップ〔ピラゾール系 PRTR・2種〕………20.0%	<b>性状：</b> 類白色水和性粘稠懸濁液体 <b>毒性：</b> 普通物 <b>消防法：</b> —

### 【品目特性】 ……………

- プレチラクロールとベンゾフェナップの相乗作用により、ノビエなどの一年生雑草からウリカワ、ホタルイを始めとした多年生雑草にも有効な初期除草剤。
- 田植前（植代時）及び田植同時散布ができる。
- 有効成分の特性は参考資料の「有効成分特性一覧表」を参照。

### 【使用上のポイント】 ……………

- 中期剤又は後期剤との体系で使用する。
- 幅30m以下の水田では畦畔から散布できる。
- 幅30m以上では中央部にも散布する。
- 共通注意事項の5、水稲除草剤散布 使用上のポイントを参照。

### 【薬効・薬害等の注意】 ……………

- 使用前によく振ってから使用する。
- オモダカの防除は必要に応じて有効な後処理剤と組み合わせて使用する。
- 水口施用の場合は、入水時に水口に施用し、流入水とともに水田全面に拡散させる。処理後田面

水が通常の湛水状態（湛水深3～5cm）に達した時に必ず水を止め、田面水があふれ出ないように注意する。

- 梅雨期等、散布後に多量の雨が予想される場合は使用をさける。
- 共通注意事項の5、水稲除草剤散布 薬効・薬害等の注意を参照。
- 適用作物（水稲）の薬害などの注意は「薬害注意事項解説」を参照。

### 【安全対策上の注意】 ……………

- 桑葉にかからないよう注意（蚕毒）。
- 魚類、藻類に影響を及ぼすので、使用時並びに使用後も注意。
- 無人航空機滴下の際は、共通注意事項の2、空中散布及び無人航空機（無人ヘリコプター等）による散布・滴下に関する注意事項を参照。



### 【適用と使用法】 ……………

作物名	適用雑草名	使用時期	10 a 当り 使用量	使用方法	本剤の 使用回数
移植水稲	一年生雑草 マツバイ ホタルイ ウリカワ ミズガヤツリ ヘラオモダカ オモダカ	植代時 (移植7日前まで)	500 ml	植代時に原液のまま散布し混和する。	1回 ※
		植代後～ 移植7日前まで		原液湛水散布	
		移植直後～ノビエ1葉期 但し、移植後30日まで		原液湛水散布、水口施用又は無人航空機による滴下	
		移植時		田植同時散布機で施用	

※プレチラクロールを含む農薬の総使用回数：2回以内

※ベンゾフェナップを含む農薬の総使用回数：2回以内